

道中記を読む②

新たに確認された道中記は、もう一つありました。文久二年の「日光道中記」というものです。表紙には表題のほか、文久二戌六月廿七日出立とあります。筆者は、前月号で紹介した嘉右衛門と同一人物と考えられます。この道中記にも、宿屋名のみならず、毎日の昼飯代や宿代もこまめに記述されています。興味深いので旅の初日から順に詳しくみていきましょう。

覚

廿七日 川(通)ど(栗餅)り(あわもち)
一、十五文
同 一、四拾八文 (栗餅) くりはし 舟渡し
同 一、四拾八文 古河 屋飯代
同 一、百文
同 一、四拾八文 小遣 (間々田) ま、田宿
同 一、三百廿四文 立花(屋)や 泊り



▲文久二年 日光道中記

下高野村を六月廿七日に出立した嘉右衛門は、日光道中を北に向かいました。最初に川通りというところ(権現堂川沿い久喜市小右衛門付近力)で最初の休憩をし、栗餅を食したようです。

栗橋での利根川の船渡賃が四十八文であるのがわかります。古河宿(茨城県古河市)での昼食代百文のつぎの行には、四十八文で小遣とありますが、旅の途上で何か必要なものでも購入したのでしょうか。

初日は間々田宿(栃木県小山市)の立花屋というところで宿をとったようです。(次号へつづく)

(社会教育課 町史・文化財担当編)

オリンピックの卵★スポーツ少年団

9

堤根ブルービッキーズスポーツ少年団(野球)

活動日時

毎週土・日曜日、祝日 8時～12時

活動場所

杉戸小学校・杉戸第三小学校

いつでも新規団員の募集をしています。
気軽に見学にきてください。
大歓迎です。

団の特徴(活動内容)

練習は楽しく、スポーツ好きになることが団の一番の活動のねらいです。練習や大会のほか、夏にはバーベキュー大会、冬には餅つき大会等のイベントも盛りだくさんです。

▶堤根ブルービッキーズスポーツ少年団についての問合せ

代 表：市川 茂 ☎090-3048-4909

団員母：金子 利江 ☎090-6472-1859

スポーツ少年団事務局

社会教育課 スポーツ振興担当 内線493

